

特集3

こんにちは! 民生委員・児童委員です

～1期目の皆さんにインタビュー～

地域で困っている人を区役所や地域ケアプラザなどの関係機関につなぐのが民生委員(正式名称「民生委員・児童委員」)の役割です。

民生委員の任期は3年で、3年ごとに委員の委嘱(一斉改選)があります。令和7年12月1日は一斉改選です。前回(令和4年12月1日)の一斉改選で初めて民生委員となった3人に、1期目を振り返ってもらいました。リアルな声をお届けします。

【問合せ】区役所運営企画係 ☎224-8151 fax 224-8157

安心して活動できます



▲おしゃべりサロンの様子



関内地区民生委員
平田 康子さん

民 生委員になる前は、高齢者を1対1でサポートする人というイメージを持っていました。実際になってみると、高齢者に寄り添いつつも、「関係機関へのつなぎ役」という要素が大きく、「全部自分で背負い込まなくてよいんだ」ということは、良いギャップでした。

関内地区の民生委員の皆さんは真面目で素晴らしい方々なので、安心して活動できています。「おしゃべりサロン」は、毎月1回、通算100回以上開催しています。赤ちゃん連れの保護者から高齢者まで幅広い年代の人が参加していて、良い情報収集や息抜きの時間になったと、ご好評いただいています。「いきいきルンルン」は、月2回の体操を行ってきましたが、4月から新しい試みとして、ピアノに合わせて歌う「歌の会」を取り入れました。声を出して楽しく交流することができればと思っています。

自治会町内会活動の

経験が生きています



▲ふらっと麦田ストリートコンサートの様子



第三地区民生委員
武井 正子さん

町 内会長を務めているときに、民生委員にもなってほしいと声を掛けられました。町内会活動に注力していた両親も、地域活動に積極的に取り組むことを喜んでくれるのではないかと思います。民生委員を引き受けました。掛け持ちは大変な部分もありますが、顔見知りの人が多かったので、活動しやすいと感じました。同じ地域を担う存在として、自治会町内会と民生委員とで協力していきたいと思っています。

地区は民生委員28名で構成される大所帯なので、マンパワーがあり組織体制がしっかりしています。「ふらっと麦田ストリートコンサート」「ふれあいサロン」「子育てサロン」「おたのしみ会」など、活動がシフト制になっているため、都合がつかないときは交代してもらうなど、無理なく活動しやすいと感じます。皆さん地域福祉に対する意識の高い方々なので、良い刺激をもらっています。

民生委員ってどんな人?

民生委員は厚生労働大臣から委嘱を受けた非常勤特別職の地方公務員だよ。

地域福祉増進のために、ボランティアで地域の「つなぎ役」「相談役」として活動しているよ。中区では約180人の民生委員が活躍しているんだ。そのうち22人は主任児童委員として、特に児童福祉を専門に相談にのっているんだよ。



横浜市版民生委員・児童委員キャラクター
「よこはまミンジー」

子育て支援の仕事から

主任児童委員へ



▲親子のひろばの様子



第一北部地区主任児童委員
鈴木 昭江さん

中 区の主任児童委員からのお誘いや、保育園や地域子育て支援拠点など子育て支援の仕事の経験から、主任児童委員を引き受けることになりました。先輩の主任児童委員の方々と面識があったので、あまりギャップを感じることなく活動に入っていました。民生委員は地域の重鎮というイメージを持っていましたが、実際の民生委員は、地域福祉の心があり優しく、尊敬できる方々でした。

地区活動は野毛地区センターで「親子のひろば」を3か月に1回開催しています。買い物や散歩がてら寄ってくれる人も多く、親子の座談会や保育園・幼稚園の情報交換の場、中区の地域子育て支援拠点「のんびりんこ」の職員への育児相談の良い機会となっています。

民生委員や主任児童委員の活動に興味のある人は、まずは無理のない範囲でボランティアとして、地域の活動に参加してみてください。

温かな地域を一緒につくっていきませんか!

新任民生委員の声を聞いて、民生委員にどのようなイメージを持たれたでしょうか? 大変そうと思っていたけど、楽しそうだなと感じていただけたら幸いです。

私自身、民生委員になって、信頼できる仲間に出会ったことは大きな財産です。仲間と支えあい、人とのつながりを通じてさまざまな気づきや学びがありました。一番うれしいのは高齢者や子どもたちなどの笑顔に出会うこと、明るい声を聞くことです。

自治会町内会の催し物に参加するなど、地域とつながることから始め、地域のサポーターとして、笑顔に満ちた、温かな地域を一緒につくっていきませんか!



中区民生委員児童委員
協議会会長
梁田 理恵子さん